

オンラインセミナー

経済学・経営学のための 英語論文の書き方

※本セミナーはオンラインで開催されます。
※セミナーは録画され、後日いろはで公開します。

対象：広島大学の研究者

※大学院生も参加可

新任教員研修プログラムの対象です

日時

2022年 1月 27日 (木)
14:30 ~ 16:00

このセミナーでは、国際的ジャーナルに研究論文を投稿するための実践的なアプローチを紹介します。まず、どの分野でも共通の査読者が重視する5つの評価項目を確認します。その上で、経済学・経営学の代表的な国際ジャーナル100本のコーパスデータ分析を基に、論文採択のためのストラテジーを示します。特に英語の前提である文の結束性や一貫性を構築し、読者を効果的に誘導する書き方を見ていきます。

その後、査読を行う際に重要視する論文のIntroductionの執筆法を解説します。この章は、研究の設計図を読者に提示する箇所で、主に5つのムーヴ (Move) で構成されています。ムーヴとは読者を誘導する文体の流れで、これが構築されていれば内容を適切に把握しやすくなります。具体的には、各ムーヴで研究テーマの重要性、研究のニッチとその解決方法を述べ、結果を示唆し、さらに以下に続く論文の構成を提示します。以上のような論文執筆に有効なストラテジーの実際の活用方法を体験していきます。

講師



中谷 安男

法政大学経済学部 教授

慶応義塾大学経済学部卒、米国ジョージタウン大学大学院英語教授法資格、豪州マッコリー大学大学院応用言語学修士、英国バーミンガム大学大学院応用言語学博士。オックスフォード大学客員研究員（2002年度、2019年度）。Journal of Business Communication及び海外主要ジャーナル査読員。豪州、ニュージーランド、マレーシアの大学院博士課程外部審査委員。国際ビジネスコミュニケーション学会理事。

著書 Global Leadership-Case Studies of Japanese Leaders 『大学生のためのアカデミック英文ライティング』、『経済学・経営学のための英語論文の書き方』、『英語教育学の実証的研究法入門 ―Excelで学ぶ統計処理』、『オックスフォード大学におけるリーダーシップの学び方：ディベートで学ぶ最高の交渉術』他多数